



スポーツ庁室伏長官来町！

1月13日（金）15:00 から、長与町民文化ホールでスポーツ庁室伏広治長官の講演会が開催されました。

ご存じの通り、室伏長官は、アテネオリンピック ハンマー投げの金メダリストであり、日本選手権 20 連覇など、アスリートとして輝かしい結果を残されています。

その室伏長官から、子どもたちのスポーツ環境について様々な提言がありました。心に残った内容を紹介します。

- 子どもたちには、いろいろなスポーツを体験させる。
- 戦術など自分で考えさせ、頭を使ってスポーツをするように仕向ける。
- やらせ過ぎにならないようにする。
- それぞれのスポーツでは、最初の出会いは大切であり、良き師につくことは重要

また、指導についても興味深い言葉がありました。

- 指導者としての成長も必要。
- 世の中の常識は常に変化している。その時代に即した指導を行っているか。
- 指導者の育成は大切。

翌日は、休日地域移行した地域スポーツ活動を視察されました。長与町に来ていただいたこと、部活動地域移行に関する講演、視察をしていただいたこと、すべてに丁寧に対応していただいたことに心より感謝したいと思います。

所作（演芸での身のこなし。）

室伏長官の講演では、スポーツのトレーニングでも大いに参考にできる動きとして、「能（のう）」の所作が紹介されました。

能楽協会の HP に、所作についての記述を見ることができます。ご紹介します。

（前略）

所作は、腰に力を入れあごを引いた特殊な姿勢（カマエ）を基本にし、移動は床に足の裏を付け、踵を挙げない歩き方（ハコビ）で行う。「能を舞う」という言い方があるが、ただ立っているだけでも、それは日常的な身体の使い方とは異なっている。能一曲の中に、日常的な動作は一つもないと言ってよい。

（中略）

重い装束を着け、能面の位置を安定させるためには、身体の重心を安定させなければならない。能面がほんの僅かな角度の変化でハッとするような表情を見せるなどということも、演者の首がぐらぐらしていたり重心が揺れたりしては起こりようがない。

（後略）

日本で脈々とつながれてきた芸能に、トレーニングのヒントがあることを知ることができた講演でした。

教室募集状況 (1 月時点)

募集中：ダンス(初級2のみ若干名)／サッカー／フィットネス／親子テニス／陸上
募集停止：親子バドミントン

特定非営利活動法人総合型 S C 長与スポーツクラブ

長与小学校体育館内 HP アドレス <http://www.nagayosc.sakura.ne.jp/NSC>

TEL/FAX 095-865-9511 メールアドレス nsc@jewel.ocn.ne.jp

事務所開設時間

月・水・金

14:30～16:30

新しい生活様式

まめに手洗い、手指消毒 咳エチケットの徹底 こまめに換気
身体的距離の確保 「3密」の回避（密集・密接・密閉）
毎朝の体温測定、健康チェック

QRコード
HP LINE

